



2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年11月12日

上場会社名 ロイヤルホールディングス株式会社 上場取引所 東 福
 コード番号 8179 URL <https://www.royal-holdings.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒須 康宏
 問合せ先責任者 (役職名) 財務企画部 IR担当部長 (氏名) 鈴木 唯士 TEL 03-5707-8873
 四半期報告書提出予定日 2021年11月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績 (2021年1月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	58,818	△3.8	△7,159	—	△6,724	—	△4,437	—
2020年12月期第3四半期	61,151	△42.0	△15,994	—	△16,920	—	△18,629	—

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 △4,201百万円 (—%) 2020年12月期第3四半期 △20,328百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	△111.72	—
2020年12月期第3四半期	△499.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第3四半期	107,766	32,712	30.4
2020年12月期	105,896	21,011	19.7

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 32,712百万円 2020年12月期 20,896百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年12月期	—	0.00	—	—	—
2021年12月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

期末日を配当基準日とする配当予想額は引き続き未定としております。なお、上記は、普通株式に係る配当の状況ですが、当社が発行するA種優先株式及びB種優先株式の配当につきましても、期末日を配当基準日とする配当予想額については未定とさせていただきます。

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	82,500	△2.7	△7,700	—	△6,500	—	△5,000	—	△126.41

（注）直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2021年12月期の連結業績予想につきましては、本日（2021年11月12日）公表いたしました「通期業績予想に関するお知らせ」及び「2021年12月期 第3四半期決算 説明資料」を併せてご覧ください。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期3Q	45,374,889株	2020年12月期	39,554,189株
② 期末自己株式数	2021年12月期3Q	2,119,831株	2020年12月期	2,212,924株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期3Q	41,477,278株	2020年12月期3Q	37,333,747株

（注）期末自己株式数及び期中平均株式数（四半期累計）の算定上控除する自己株式数には、従業員インセンティブ・プラン「株式給付信託（J-E S O P）」制度に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が所有している当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、「天候」「景気動向」等の様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 本資料の「サマリー情報」、[添付資料] 7ページ「四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等）」に記載している売上高には、その他の営業収入を含めております。
3. 四半期決算補足説明資料（「2021年12月期 第3四半期決算 説明資料」）は、当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

[四半期連結財務諸表及び主な注記]

1. 四半期連結貸借対照表	2
2. 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(1) 四半期連結損益計算書 (第3四半期連結累計期間)	4
(2) 四半期連結包括利益計算書 (第3四半期連結累計期間)	5
3. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
4. 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(1) 継続企業の前提に関する注記	7
(2) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(3) セグメント情報等	7

〔四半期連結財務諸表及び主な注記〕

1. 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,884	20,748
売掛金	4,662	3,858
たな卸資産	2,047	2,439
その他	4,976	3,005
貸倒引当金	△7	△2
流動資産合計	25,563	30,049
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,235	11,871
土地	10,334	9,812
リース資産(純額)	20,952	22,502
その他(純額)	6,419	5,381
有形固定資産合計	50,942	49,567
無形固定資産	671	517
投資その他の資産		
投資有価証券	13,911	13,554
差入保証金	14,228	13,644
繰延税金資産	55	8
その他	532	433
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	28,719	27,631
固定資産合計	80,333	77,716
資産合計	105,896	107,766

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,810	2,195
短期借入金	24,500	6,640
1年内返済予定の長期借入金	2,952	3,570
未払法人税等	291	313
引当金	449	669
その他	15,724	8,342
流動負債合計	46,728	21,730
固定負債		
長期借入金	2,695	16,655
リース債務	29,810	31,199
繰延税金負債	889	896
引当金	689	568
資産除去債務	3,757	3,673
その他	313	329
固定負債合計	38,156	53,323
負債合計	84,884	75,053
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,676	13,676
資本剰余金	21,861	28,249
利益剰余金	△11,856	△6,808
自己株式	△3,842	△3,698
株主資本合計	19,838	31,418
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,059	1,294
為替換算調整勘定	△1	—
その他の包括利益累計額合計	1,058	1,294
新株予約権	—	0
非支配株主持分	114	—
純資産合計	21,011	32,712
負債純資産合計	105,896	107,766

2. 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(1) 四半期連結損益計算書

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
売上高	58,212	55,773
売上原価	20,266	17,705
売上総利益	37,946	38,068
その他の営業収入	2,938	3,044
営業総利益	40,884	41,113
販売費及び一般管理費	56,878	48,272
営業損失(△)	△15,994	△7,159
営業外収益		
受取配当金	77	34
協賛金収入	44	61
助成金収入	816	2,475
その他	244	270
営業外収益合計	1,183	2,840
営業外費用		
支払利息	684	870
資金調達費用	—	327
持分法による投資損失	1,359	1,135
その他	65	71
営業外費用合計	2,109	2,405
経常損失(△)	△16,920	△6,724
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,829
固定資産売却益	—	98
受取補償金	—	352
持分変動利益	—	519
特別利益合計	—	2,799
特別損失		
固定資産除売却損	256	242
減損損失	500	49
店舗閉鎖損失	29	47
店舗閉鎖損失引当金繰入額	174	—
特別損失合計	961	339
税金等調整前四半期純損失(△)	△17,882	△4,263
法人税等	1,476	175
四半期純損失(△)	△19,359	△4,439
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△729	△1
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△18,629	△4,437

(2) 四半期連結包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純損失(△)	△19,359	△4,439
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△970	234
為替換算調整勘定	1	3
その他の包括利益合計	△969	237
四半期包括利益	△20,328	△4,201
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△19,599	△4,200
非支配株主に係る四半期包括利益	△729	△0

3. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△17,882	△4,263
減価償却費	4,572	3,919
減損損失	500	49
引当金の増減額(△は減少)	510	180
受取利息及び受取配当金	△80	△41
支払利息	684	870
資金調達費用	—	327
持分法による投資損益(△は益)	1,359	1,135
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△1,829
固定資産除売却損益(△は益)	254	144
持分変動損益(△は益)	—	△519
店舗閉鎖損失	29	47
売上債権の増減額(△は増加)	3,388	683
たな卸資産の増減額(△は増加)	414	△412
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,808	△612
その他	2,082	△5,496
小計	△5,972	△5,815
利息及び配当金の受取額	102	40
利息の支払額	△679	△859
法人税等の還付額	344	1,033
法人税等の支払額	△1,343	△239
営業活動によるキャッシュ・フロー	△7,549	△5,840
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,194	△1,763
有形固定資産の売却による収入	—	647
投資有価証券の売却による収入	—	2,604
関係会社株式の取得による支出	△7,895	—
関係会社株式の売却による収入	—	547
差入保証金の増減額(△は増加)	721	582
店舗閉鎖等による支出	△354	△429
その他	△603	△32
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,326	2,157
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	24,150	△17,860
長期借入れによる収入	4,000	18,500
長期借入金の返済による支出	△1,248	△3,922
株式の発行による収入	—	15,685
配当金の支払額	△1,062	—
非支配株主への配当金の支払額	△77	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,370	△1,654
その他	△0	△185
財務活動によるキャッシュ・フロー	24,391	10,563
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	6,516	6,877
現金及び現金同等物の期首残高	4,449	13,890
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△13
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,965	20,754

4. 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(1) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(2) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は2021年3月26日開催の株主総会決議に基づき、資本剰余金を利益剰余金に振り替えており、資本剰余金が9,612百万円減少し、利益剰余金が同額増加しております。

また、当社は2021年3月31日付で、双日株式会社から普通株式に対する第三者割当増資の払込み9,999百万円並びに株式会社みずほ銀行、株式会社日本政策投資銀行、株式会社福岡銀行及び株式会社西日本シティ銀行から優先株式に対する第三者割当増資の払込み総額6,000百万円を受けております。これにより増加した資本金の額は払込みと同時に資本剰余金に振り替えており、資本剰余金が15,999百万円増加しております。

(3) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2020年1月1日 至 2020年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	外食 事業	コント ラクト 事業	ホテル 事業	食品 事業	計				
売上高 (注) 4									
外部顧客への 売上高	33,576	13,775	9,535	2,141	59,029	2,122	61,151	—	61,151
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	329	20	63	3,357	3,770	9	3,779	△3,779	—
計	33,905	13,795	9,599	5,498	62,799	2,131	64,931	△3,779	61,151
セグメント利益 又は損失 (△)	△3,470	△2,344	△5,905	△661	△12,381	△1,728	△14,110	△2,809	△16,920

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社グループが行っている機内食事業及び当社が行っている不動産賃貸等の事業であります。

2 セグメント利益又は損失 (△) の調整額は全社費用であり、主にセグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の経常損失 (△) と調整を行っております。

4 売上高には、その他の営業収入を含めております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「外食事業」セグメントにおいて、店舗の閉店が決定されたことにより、回収可能性が認められなくなった事業資産についての減損損失を特別損失に計上しております。なお、当該減損損失計上額は375百万円であります。

「コントラクト事業」セグメントにおいて、店舗の閉店が決定されたことにより、回収可能性が認められなくなった事業資産についての減損損失を特別損失に計上しております。なお、当該減損損失計上額は125百万円であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	外食 事業	コント ラクト 事業	ホテル 事業	食品 事業	計				
売上高(注) 4									
外部顧客への 売上高	31,719	11,729	11,691	3,197	58,336	481	58,818	—	58,818
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	419	201	50	2,967	3,638	4	3,643	△3,643	—
計	32,138	11,930	11,741	6,164	61,975	485	62,461	△3,643	58,818
セグメント利益 又は損失(△)	489	△876	△2,643	△217	△3,248	△666	△3,915	△2,808	△6,724

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社グループが行っている機内食事業及び当社が行っている不動産賃貸等の事業であります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額は全社費用であり、主にセグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常損失(△)と調整を行っております。

4 売上高には、その他の営業収入を含めております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

従来、報告セグメントとして記載しておりました「機内食事業」は、同事業を営むロイヤルインフライトケイタリング株式会社(以下、「R I C」という。)が、2021年3月31日に実施した第三者割当増資により当社の株式持分比率が減少し、R I Cは当社の連結子会社から持分法適用会社となったことに伴い重要性が減少したため、第1四半期連結会計期間より「その他」に含めて記載しております。なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「外食事業」セグメントにおいて、店舗の閉店が決定されたことにより、回収可能性が認められなくなった事業資産についての減損損失を特別損失に計上しております。なお、当該減損損失計上額は31百万円であります。

「コントラクト事業」セグメントにおいて、店舗の閉店が決定されたことにより、回収可能性が認められなくなった事業資産についての減損損失を特別損失に計上しております。なお、当該減損損失計上額は17百万円であります。